



## 救急出場が急増! 昨年過去最多の約87万件\*

救急搬送された方の半数以上が、入院を要さない軽症でした。救急車の適正利用をお願いします。

※救急出場件数 令和4年:872,101件(速報値)  
[参考令和3年:743,703件(確定値)]



### 突然の症状やけが 救急車を呼びたくなりますよね・・・



## 「本当に緊急か」これで相談!

### ☎ 電話で相談

東京消防庁救急相談センター

# #7119

こちらからつながります

23区 03-3212-2323 多摩地区 042-521-2323



24時間受付・年中無休

直接電話で相談ができるから安心です!



相談医療チーム

- 緊急性の判断
- 受診の必要性
- 医療機関案内

救急相談として受けられない内容  
・健康相談・医薬品に関すること  
・セカンドオピニオンに関すること

裏面で#7119の仕組みを紹介!

### 💻 ネットでガイド

東京版 救急受診ガイド

救急受診ガイド 検索



インターネットで、病気やけがの緊急度、受診する時期、受診する科目などを確認できます。

質問に答えるだけの簡単スピーディ!

- 自分で簡単に症状をチェック
- 診察可能な病院検索も可能

東京消防庁ホームページや公式アプリから利用できます。

ホームページ

公式アプリ



裏面で操作方法を紹介!



# 電話で相談 直接電話で相談ができるから安心です!

## #7119 に電話をする



### 自動音声ガイダンス

**1** 医療機関をお探しの方

・近くの病院を知りたい

**2** 救急相談をご希望の方

・今すぐ病院へ行くべきなのか  
・何科を受診するのか 等

### 1 を押す 救急相談センター 2 を押す

**救急相談通信員**  
■医療機関案内

住所を教えてください

何科を探していますか?

**救急相談看護師**  
■救急相談の対応  
■緊急性の有無  
■受診の必要性

具合が悪いのはどなたですか?

どんな症状ですか?

いつからですか?

**24**  
時間受付  
年中無休

**救急相談医**  
■相談業務における医学的判断プロセスの監督と最終決定



# ネットでガイド

ホームページ | 公式アプリ



質問に答えるだけで簡単スピーディ!

東京消防庁ホームページまたは、公式アプリから「救急受診ガイド」にアクセスします。

**共通の兆候**

1~4の中に当てはまるものがありますか。

1. いつもどおりにしゃべれない ▶
2. 息苦しい ▶
3. 顔色や唇の色が悪い。または冷や汗をかいている ▶
4. しっかりと受け答えができない ▶

1~4に当てはまらない。 ▶



**年代**

対象となる方が、大人か小児かを選んでください。

大人 16歳以上 ▶

子ども 0歳から15歳まで ▶

**症状**

当てはまる場合は「はい」を選んでください。

急に息苦しくなりましたか? はい

胸の痛みがありますか? はい

唇状のピンク色(または白い痕)がたぐらん出ますか? はい

しばらく(数時間程度)その状態が続いていますか? はい

どれも当てはまらない ▶

当てはまる場合は「はい」を選んでください。

最近、けがをした(または)手傷を受けたことがありますか? はい

アレルギーはありますか? はい

咳(または)黄色や緑色の痰(たん)が出ていますか? はい

発熱(38℃以上)はありますか? はい

どれも当てはまらない ▶

**相談結果 | 救急車の要請**

相談結果

救急車を要請することをおすすめします。

電話番号 **119**

緊急度が高いと思われる。今すぐに救急車で病院へ行かれた方がよいと思います。119番に電話をかけ、救急車を呼んでください。

119番に電話する

「119番に電話する」ボタンから直接連絡が可能です。

**相談結果 | 受診のすすめ**

相談結果

今すぐを受診/内科・救急科

1時間以内に病院へ行かれた方がよいと思います。お示した診療科を参考にしてください。ご存知の病院がなければ病院情報サイトでご確認ください。

病院情報サイトへ

「病院情報サイトへ」ボタンから診察可能な病院の検索ができます。

# 今年に入り、住宅火災による死者が急増しています

※1月31日現在、17人(速報値)、前年比11人増

## 住宅用火災警報器を設置しましょう

住宅用火災警報器(住警器)は煙や熱を感知し、警報音で火災の発生を知らせてくれます。住警器の設置をお願いします。住警器は火災予防条例により、**住宅内の全ての居室・台所・階段に設置することが義務付けられています。**



## 住警器 本体交換は「設置から10年」が目安です

古くなると電子部品の劣化や電池切れなどにより火災を感知しなくなるおそれがあります。設置から10年を目安に本体の交換をしましょう。

10年経過しているか分からない場合は、本体を外して内部に書かれている製造年月からおおよその設置時期を推測することができます。



## 定期的に点検をしましょう

「いざ」というときに住警器がきちんと作動するように、日頃からお手入れや点検をしましょう。

**点検の方法**

本体のボタンを押すか、付属のひもを引く

